

昨秋 TAO を訪れた外国人



1



2



3

写真 1~3

中国親善訪問の途中、日本を訪れたアメリカ天文学者の一行。サンデー、パービッジ、タウンズ、スミス、ヒーシェン達の顔が見える。

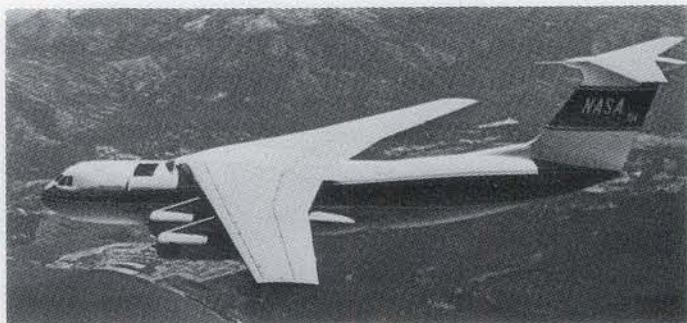
MIT から東京天文台を訪れた ▶
ブルーノ・ロッシ教授



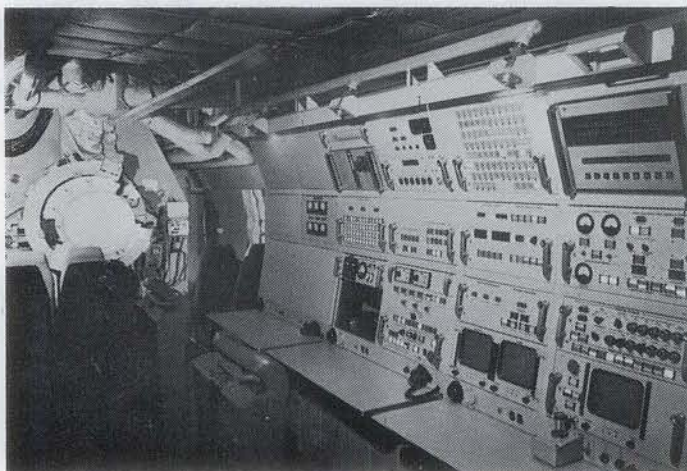
空 飛 ぶ 赤 外 線 天 文 台

(本誌 70 卷 12 号の富田氏の記事参照)

コンピュータで制御された赤外望遠鏡を
載せて飛ぶ C-141 ジェット機

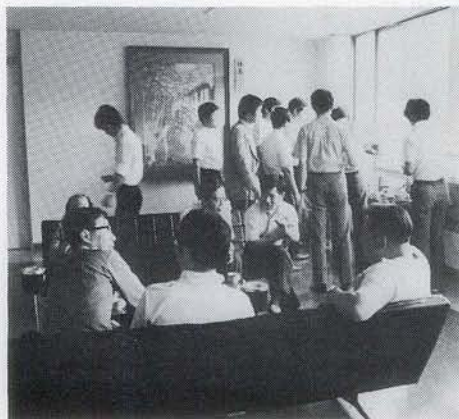
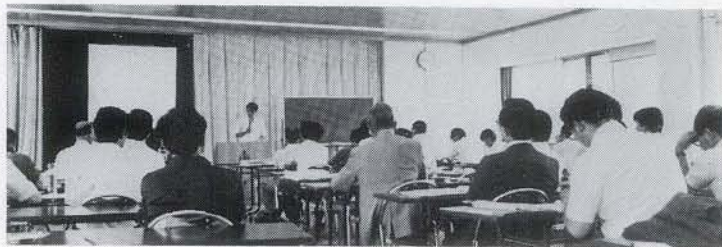


ジェット機内部の
観測室
(NASA提供)



シュミット望遠鏡に関連した観測天文学シンポジウム

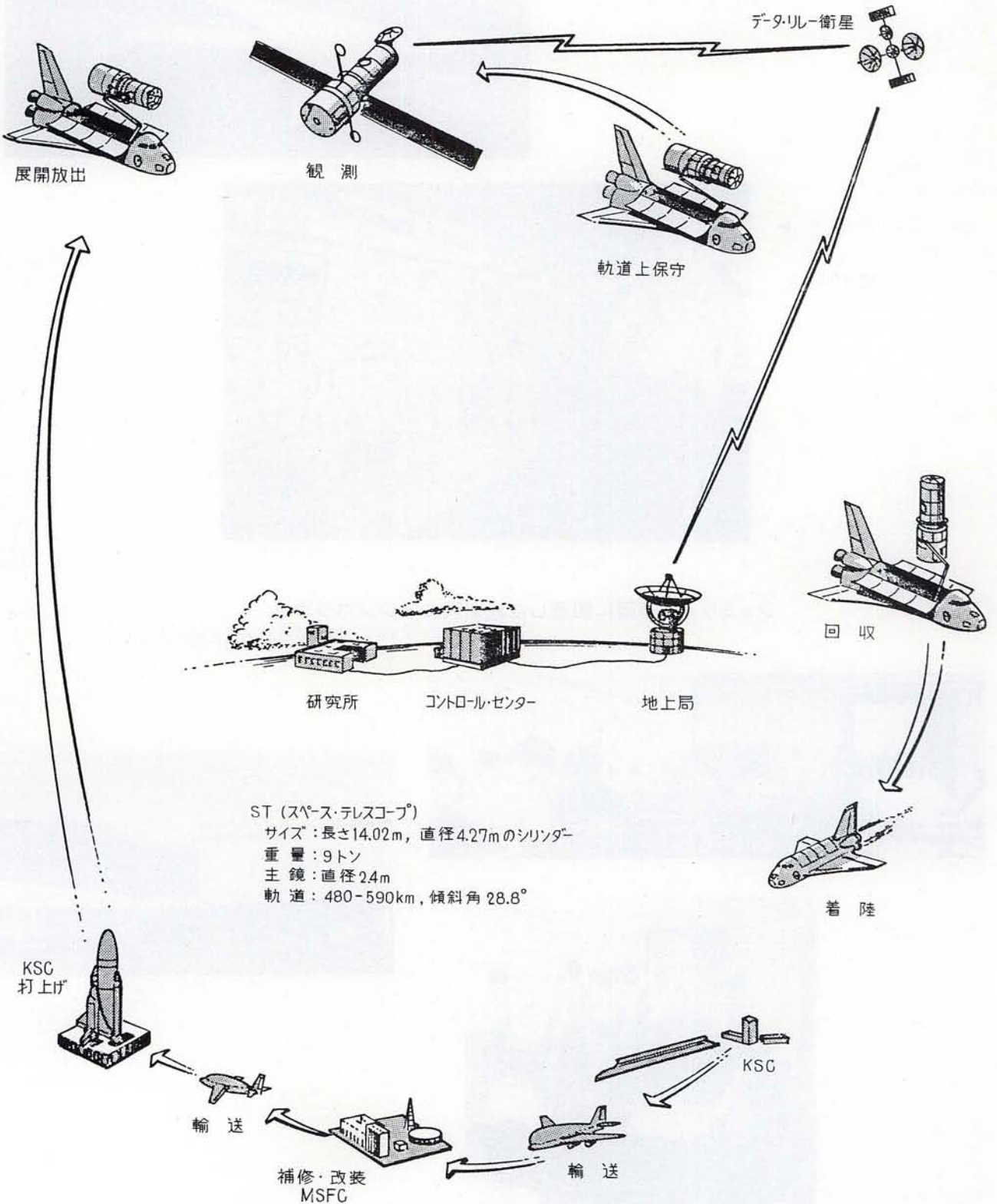
(本文 22 頁前原氏記事参照)



ST の サ イ ク ル

KSC: ケネディー・スペース・センター

MSFC: マーシャル・スペース・フライト・センター



ST (スペース・テレスコープ)
 サイズ: 長さ14.02m, 直径4.27mのシリンダー
 重量: 9トン
 主鏡: 直径24m
 軌道: 480-590km, 傾斜角 28.8°